

第29回日韓原子力産業セミナー・プログラム（案）

◎期日：平成19年10月29日(月)～30日(火)（2日間）

◎場所：海雲台グランドホテル 会議室（韓国・プサン市）

10月29日(月)：1日目

<9:00-9:50> 【開会セッション】

○開会挨拶

- ・韓国原子力産業会議(KAIF)会長／韓国電力公社(KEPCO)社長 リ・ウォングル
- ・日本側代表団団長

○基調講演

- ・韓国水力・原子力発電(株)(KHNP)社長兼最高経営責任者 キム・ジョンシン
- ・日本側代表団団長

<10:00-12:05> 【セッション1：原子力発電所の設計・製造・建設】

「APR-1400 に特化したシビアアクシデントの緩和策」

韓国電力技術(株)(KOPEC)

「PWR 型原子炉容器上蓋のノズル溶接」

斗山重工業(株) マネージャー ゴ・ギョンバク

「OPR1000 原子炉のための RC ループと RV インターナルの並列取付の据付可能性研究」

デウ E&C(株)

「最新の ABWR 建設管理と RFID 技術の適用」

日立 GE ニュークリアエナジー(株) 館洞 和人

「泊原子力発電所3号機の建設への取り組み」

三菱重工業(株) 原子力事業部 原子力技術センター 原子力技術部 部長 鈴木 成光

<13:30-15:10> 【セッション2：放射性廃棄物と環境】

「原子力機構における廃棄物管理の現状と今後の計画」

日本原子力研究開発機構 バックエンド推進室 室長代理 小川 弘道

「日本における高レベル放射性廃棄物処分の現状」

原子力発電環境整備機構 国際・技術協力グループ 課長代理 能登屋 信(仮)

「韓国における放射性廃棄物処分計画の現状」

KHNP 放射性廃棄物処理施設プロジェクト部 シニアマネージャー チェ・ソンワン

「韓国における中・低レベル放射性廃棄物処分場の設計の観点」

KOPEC 放射性廃棄物処理プロジェクト スーパーバイザー リ・ビョンシク

<15:20-17:40> 【パネル・セッション：原子力発電所の経年管理】

「古里原子力発電所ユニット1の運転継続のための安全確保プロジェクトの現状」

KHNP シニアマネージャー キム・ジョンリョル

「原子力発電所の運転継続（寿命延長）に関する安全評価規則の実施」

韓国電力研究所(KEPRI) 技術主任 クォン・ジョンジョ

「軽水炉配管減肉管理の高度化に向けた研究開発の現状」

(財)電力中央研究所 原子力技術研究所上席研究員

兼 PLM 総括プロジェクト 配管減肉研究ユニットリーダー 稲田 文夫

「日本の電力会社におけるプラントライフマネジメントに関する保全管理」

関西電力(株) 田中 秀夫(仮)

○パネリスト討論、会場との質疑応答

<18:00-19:30> 【日韓原産合同歓迎レセプション】

10月30日(火)：2日目

<9:00-11:20> 【セッション3：原子力発電所保守の人材養成】

「玄海原子力発電所の保守訓練について」

九州電力(株) 玄海原子力発電所 原子力訓練センター 所長 櫻木 照夫

「日本原子力発電(株)における保全分野の技術力向上について - 保守直営工事を通じて」

日本原子力発電(株) 発電管理室 直営推進チーム チームリーダー 富森 順

「

KAERI ミン・ビョンジョ(Ms)

「授業での標準化スキル教育の開発」

KHNP 原子炉研修所 研修管理部 部長

<11:20-12:10> 【セッション4：中小型炉開発と将来型炉】

「韓国における超臨界圧水冷却炉(SCWR)の研究開発の動向」

KAERI 革新原子力システム開発部 主任研究員 バエ・ユンヨン

「日本における超臨界圧水冷却炉(SCWR)の開発」

(株)東芝 電力システム社 原子力システム設計部 参事 大川 雅弘

<14:00-14:50> 【特別セッション：柏崎刈羽原子力発電所における地震の影響と耐震設計・構造】

「柏崎刈羽原子力発電所における2007年新潟県中越沖地震の影響について」

東京電力(株) 原子力設備管理部 部長代理 伊藤 裕之

「地震・地震動と耐震設計」

東京電力(株) 技術開発研究所 耐震技術グループマネージャー 貫井 泰

○質疑応答

<14:50-17:40> 【円卓討議：原子炉運転経験のフィードバックと保守の最適化】

「日本の原子力発電所における保守管理の見直し」

(有)日本原子力技術協会 規格基準部 荒川 正美

「トラブル情報公開システム(NUCIA)の概要」

(有)日本原子力技術協会 情報分析部 梅津 真路

「伊方発電所における保全適正化に関する取り組み状況について」

四国電力(株) 木場 孝典

「韓国の原子力発電所におけるメンテナンス規則技術と最適化の研究」

KEPRI 原子炉運転研究室 主任研究員 チェ・クァンヒ

「KHNPの運転制御装置」

KHNP 発電部 運転管理室 室長 ルヒ・カンデオク

○自由討論、会場との質疑応答

<17:40-17:50> 【閉会挨拶】

・韓国側：バン・ククジン韓国原子力産業会議 副会長

・日本側：

以上